

[行事コード：59712]

## 「複合構造の耐荷メカニズム — 多様性の創造 —」

### 講習会開催のお知らせ

土木学会 複合構造委員会 複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会（委員長：斉藤成彦 山梨大学）では、このたび、委員会の活動成果報告会を開催することになりました。鋼やコンクリートなど、材料を分け隔てなく組み合わせて作ることができる複合構造は、社会基盤インフラの如何なる要求にもオーダーメイドに対応できる力を潜在しています。この報告会では、耐荷メカニズムの議論を通して、そんな複合構造が有する多様性を見出すことができる一連の技術をまとめた、テキストも配布されます。また、当日は「各種ずれ止めの性能照査のための評価方法研究小委員会（委員長：古内 仁 北海道大学）」による話題提供もごさいます。これを機会に、複合構造ならではの新しい“かたち”を、創造してみませんか？

皆様奮って、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

#### 記

**主 催：**土木学会 複合構造委員会「複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会」

**日 時：**2017年12月21日（木）13：00～17：00

**場 所：**土木学会 講堂（〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目 外濠公園内）  
学会へのアクセスは、<http://www.jsce.or.jp/contact/map.shtml> をご参照下さい。

**定 員：**100名程度（申込先着順）

**参加費：**8,000円(会員), 10,000円(非会員), 5,000円(学生) <参加費に書籍代を含みます>

**テキスト：**

「土木学会、複合構造レポート14、複合構造の耐荷メカニズム — 多様性の創造 —」

**申込方法：**

学会誌綴込みもしくは土木学会ホームページ内(<http://www.jsce.or.jp/event/active/form.pdf>)の「本部参加申込書」に所定の事項(特に、行事コード番号)を明記のうえ、研究事業課行事担当宛にFAXにてお申し込み下さい。申込到着後、開催1週間前までに「参加券」をお送りします。土木学会個人会員の方は土木学会ホームページ(<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>)から申し込みが出来ます。

※申込みに関してのお願い

- (1) 申込締切日前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場で受付いたします。
- (2) お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の1週間前までに下記「申込問合せ先」にご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきます。

のであらかじめご了承ください。

- (3) 申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。

申込締切日：2017年12月7日(木)

#### スケジュール（案）

13:00	委員長挨拶	斉藤成彦
13:10	複合構造の耐荷メカニズム	渡辺 健
13:40	話題提供「各種ずれ止めの性能照査のための評価方法研究小委員会（H150）」	古内 仁(H150 委員会委員長)
14:10	合成はりの耐荷機構	溝江慶久
14:40	鋼コンクリート合成版の耐荷機構	高橋良輔
15:10	—休 憩—	
15:20	鉄骨鉄筋コンクリート（SRC）部材の耐荷機構	阿部淳一
15:50	コンクリート充填鋼管（CFT）部材の耐荷機構	池田 学
16:20	異種部材接合部の耐荷機構	篠崎裕生・牧 剛史
16:50	閉会挨拶	西崎 到(複合構造委員会委員長)

#### その他：

本講習会は土木学会継続教育（CPD）プログラムに認定されております。講堂の入り口にカードリーダーを用意しておりますのでご利用ください。

#### 問合先：

公益社団法人 土木学会 研究事業課  
担当：杉岡 清博 (E-mail : sugioka@jsce.or.jp)  
TEL : (03)3355-3559, FAX : (03)5379-2769

以 上